

「２０２３さっぽろオータムフェスト」江差町ブースにおける外国産アワビの混入事案に係る経過と対応について

このことにつきましては、１０月２４日に開催されました江差町議会全員協議会において報告し、また、江差町ホームページにおきましてもお詫びの上、経過と今後の対応について報告をさせていただいたところです。

その後の出店事業者との協議等の経過と今後の対応について、お知らせいたします。

【出店事業者からの江差町への謝罪】

１０月３０日に、出店事業者である北海道ハーベスト江差、村上雅文代表が来庁し、江差町に対しての謝罪がありました。

村上代表に対して、江差町からは、江差町議会全員協議会において報告したとおり、オータムフェストのイベント開始日の９月８日から１２日までに販売したとされる約３００個のアワビのうち、北海道ハーベスト江差が中国産であったと説明している９月１２日提供分の約１５個を除く約２８５個のアワビが檜山産であることの証明を求めるとともに、購入者や主催者に対して誠心誠意対応していくことを要請したところです。

【檜山産アワビの産地証明について】

檜山産アワビの産地証明につきましては、１１月１０日を報告の期限として求めておりましたが、期限までに報告はなく、その後、改めて提出を求め、１１月１７日に一部資料等の提出がありました。事業者からは、資料にも基づき、イベントでの販売個数以上の檜山産アワビを購入しているとの説明がありましたが、提出された請求書やレシートの写しをもって、その仕入れたアワビが檜山産として９月８日から１２日までに使用されたことを証明することは困難であり、確認は出来ませんでした。

【購入者への返金を含めた対応について】

江差町からの要請を踏まえ、事業者は産地誤りがあったアワビを購入された方への返金に応じる意向を示しております。

返金の対象となる範囲について、事業者は、産地誤りがあったと説明している9月12日提供分を返金対象としていたところですが、上記のとおり、檜山産として仕入れたアワビを9月8日から11日までの間に提供したことを証明することが困難な状況を踏まえ、事業者は、9月8日から11日までの提供分について外国産アワビの混入はないと説明をしておりますが、対応を検討するとのことです。

今後、事業者側において、本事案に係る対応窓口を設置し、返金やご意見等への対応を進めていくことを確認しておりますし、速やかに返金等の対応がなされるよう事業者側に求めたところであります。

◎事業者対応窓口（12月4日以降の受付対応）

北海道ハーベスト江差

住所 檜山郡江差町字新地町50番地

電話 0139-64-3090（平日10:00～16:00）

メールアドレス hokkaidoharvest.e@gmail.com

SNS X（旧twitter）

<https://twitter.com/hokkaidoharvest>

この間、返金対応に係る事業者側との協議、対応窓口の確定に時間を要したことから、本日の公表となりました。

終わりになりますが、今回の事案の発生につきまして、江差町のブースでアワビを購入された方はもとより、オータムフェストを楽しんでいたたくさんの方の観光客や、出店した他の自治体やその事業者、さらには今回の事案に関係のない江差町内の事業者、報道を目にして心を痛めている町民の皆様にご迷惑をおかけし、改めて深くお詫びを申し上げ、報告とします。